



二者監査の目的と実践している行動 に関するアンケート結果

2024年10月16日

The Consumer Goods Forum, Japan

GFSI日本ローカルグループ事務局

対象者：GFSIメンバー企業の関係者

回答数：42名

実施時期：2024年4月末～5月中旬

問1 二者監査の目的

二者監査の目的について述べた下の文について、自由に意見をお聞かせください。異なる視点、切り口からのご意見や代替案も大歓迎です。皆さんが考える目的は何でしょうか？

注)新規取引を判断するための監査ではなく、既存取引先・サプライヤーへの監査を前提にお答えください。

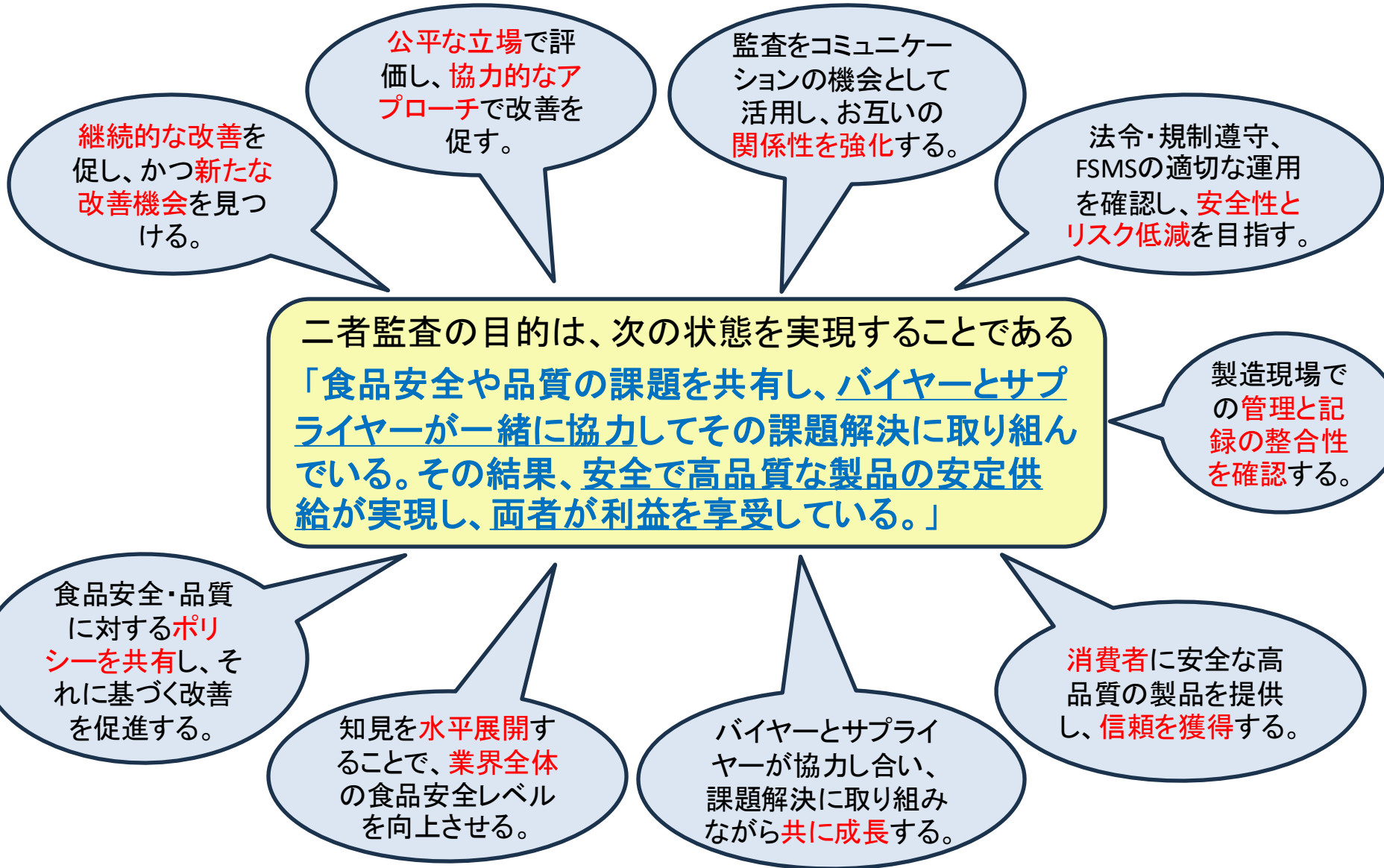
二者監査の目的は、次の状態を実現することである。

「食品安全や品質の課題を共有し、バイヤーとサプライヤーと一緒に協力してその課題解決に取り組んでいる。その結果、安全で高品質な製品の安定供給が実現し、両者が利益を享受している。」

問2 監査側として実践している行動

サプライヤーと良好な関係を作って現場の事実を共有し、実効性の高い二者監査をするために、監査側として二者監査の際に実践されている行動を二者監査の各場面ごとに分けて記入願います。

①二者監査の目的



①二者監査の目的



注)下の文は、アンケートで寄せられた意見を可能な限り反映して作成した文章であり、さまざまな考え方が盛り込まれています。二者監査の目的を示すものではなく、**各社、各職場において二者監査の目的を考え、議論する際の参考**として活用されることを想定しています。

- ✓ 法令・規制の遵守、製造現場での適正管理、各種記録の整合性、従業員教育、過去の検出課題の是正など、これらの実施状況を基に食品安全マネジメントシステムが適切に運用されているかどうかを確認し、製品の安全性確保とリスク低減を目指すことです。
- ✓ サプライヤーがバイヤーの要求事項を満たしているかどうかを確認することです。
- ✓ バイヤーとサプライヤーが協力し合い、継続的な改善を促進し、かつ新たな改善機会を見つけることです。
- ✓ 消費者に安全な高品質の製品を提供し、信頼を獲得することを目指しています。
- ✓ 二社監査は、バイヤーとサプライヤーの貴重なコミュニケーションの機会であり、両者の関係性を強化しながら、共に成長するためのプロセスです。
- ✓ 各企業が二者監査を通して知見を水平展開することで、業界全体の食品安全レベルの向上にも寄与します。

②監査側として実践している行動



準備段階

- ・必要な情報を収集する。
- ・監査目的、範囲、重点項目を明確に設定 → 計画書、監査チェックリストの作成
→ 監査員間で認識を合わせる。
- ・被監査工場への監査計画書(監査目的、手段、スケジュール等)を提出し、丁寧に説明する。
- ・要求事項、監査基準を明確にお伝えする。
- ・日程調整や訪問メンバー、監査方式などはサプライヤーの都合を十分に考慮し、設定する。
- ・事前チェック(調査票、セルフチェック)の依頼をできるだけ早く実施する。

監査場所入場から監査開始まで

- ・出会った従業員の方々に、元気な声で挨拶する。
- ・時間を厳守する。
- ・場内ルールを遵守する。
- ・被監査側関係者と雑談する。
- ・監査準備(監査チーム内の役割分担、被監査側担当者とのスケジュールの確認等)

オープニング

- ・監査の受け入れと協力へのお礼を伝える。
- ・監査目的、範囲、スケジュールなどを被監査部門に明確に説明する。
- ・建設的な雰囲気を作り、監査へのコミットメントを示す。
- ・懲罰的な監査をしないという意思表示を行う。

②監査側として実践している行動



文書確認

- ・事前にポイントを絞り、準備を依頼しているものについて確認を行う。
- ・可能な限り現場の方に説明していただく → 話したくなるようなopen questionを心掛ける。
- ・指摘事項は、リスクベースで理由と根拠を明確に説明する。

現場確認

- ・できるだけ被監査側に説明をしてもらおう。現場の従業員へのインタビューも行う。
- ・細かいだけの指摘はできるだけ出さない。仕組みや安全性、品質観点でより重要な要素にフォーカスする。
- ・指摘事項は現場で根拠と共に明確に伝える。

トップインタビュー

- ・人となりを知るために興味をもって聴くスタンスを心掛ける。
- ・品質に限らず、工場運用面で課題と感じられている事も含めてヒアリングする。
- ・監査で見てほしい点がないか確認する。

クロージング

- ・感謝を伝え、まずは褒める事から開始する。
- ・指摘、改善事項のみならず、必ずGOOD POINTも説明する。指摘事項についてはその根拠を明確に伝え、合意形成を行う。
- ・被監査側の考えについてもできるだけヒアリングする。
- ・監査後の流れと「一緒に解決していきたい」という気持ちを伝える。

②監査側として実践している行動



監査終了から監査場所退場まで

- ・被監査側組織のすべての方に、監査対応していただいた感謝の気持ちをお伝えする。
- ・「本当に色々勉強させてもらった旨」を伝える。
- ・時間厳守で速やかに退場する。
- ・持込物の最終確認を両者立ち合いで行う

監査報告書提出まで

- ・監査報告書を速やかに提出する。(1～2週間以内。経験を積めば翌日も。)
- ・監査報告書には、根拠となる客観的な証跡を示し、監査結果を正確かつ明確に記載する。
- ・指摘事項の改善は、何をどのレベルまで改善したらOKになるのかを具体的に示す。
- ・監査報告書には、クロージングで共有した内容以外の記載は行わない。

次回監査まで

- ・指摘事項への是正処置状況を確認し、フォローアップを行う。
- ・監査で気になるポイントと関連するクレーム事案がないかなど、相手に関心を持ち日頃のコミュニケーションを行う。
- ・監査と直接関係なくとも、改善推進における疑問・不明点については、いつでもご相談くださいと伝える。
- ・品質トラブルなどが発生した場合には、監査とは別にアドバイスをを行い、場合によっては現地へ赴く。

③失敗事例

- ・疎遠になることが一番の失敗です。
- ・あまりにも自社の開発営業・購買の方法が取引先を軽視していたことがあり、そのため、取引先および工場が自社に敵意むき出しになっていたことがあった。針の筈状態で辛かった。はい・いいえしか回答してもらえない。部署関わらず取引先とはリスペクトし合って仕事を進めなければならない。
- ・二者監査担当になって間もないころに、先方が緊張して正しい回答をできていないことに気づけず、取り組み不十分として製造委託不可と判定してしまった。後の再調査で、先方が管理していないと回答したことが実際には管理されていたことに気づいた。
- ・多くの改善提案ばかりを上げ過ぎた。そのため、相手の顔色が変わった。
 - 相手先にはGOODPOINTを必ず説明し、その上で改善提案をお願いする。改善提案は、相手の力量に合わせた内容にし、受け手の顔をつぶさない言い方をすること、そして逆にあえて指摘して欲しいことなども確認して記録に残している。
- ・自社の工場調査表を一つ一つ丁寧にやっていたら、相手を疲れさせてしまった。
 - 認証監査ではないので、重箱の隅をつつく(欠点を見つけ出す)ことが目的ではなく、関係を構築することが目的。なので、調査表の中でも論点を絞って行うようにしている。
- ・前職で経験もほぼ無かった時、付き合いの長いサプライヤーへの監査の際に上司から「XXについて追及すること」との指示があった。大まかな内容しか理解せずに監査の場で先方に確認を行ったところ、既に対策も報告も済んでいるとの回答があり、平行線になった。結論としては上司の勘違いであったが不要なトラブルを呼んでしまった。
- ・被監査組織としての経験。感情で監査をされ、気合根性論で是正を求められた。

④二者監査の別呼称



「監査」を使用

新規監査
定期監査
品質監査
社外監査
(業務・製造)委託先監査
サプライヤー監査
得意先監査
OEM監査
社外仕入れ監査
仕入先(委託先)定期監査
”XXX会社による工場監査”
Supplier Site Audit

「監査」不使用

工場点検
工場調査
工場確認
定期工場調査
品質点検
農場調査
品質連絡会
技術連絡会
資材品質向上活動

ご清聴ありがとうございました。

本資料およびアンケート結果(生データ)は、
近日中にウェブサイトへアップします。